## 教皇フランシスコ、 2024年復活祭メッ セージ(ローマと全 世界へ)

「兄弟姉妹の皆さん、イエス・キリストは復活されました。キリストだけが、いのちへの道を塞ぐ石を取りのける力をお持ちなのです」。

2024/04/06

教皇フランシスコ、2024年復活祭 メッセージ(ローマと全世界へ)[1] 親愛なる兄弟姉妹の皆さん、主のご 復活おめでとうございます。

今日は世界中で、二千年間にわたり、エルサレムで宣言されてきたメッセージが鳴り響きます。「十字架につけられたナザレのイエスは、復活なさった!」(マルコ16・6参照)。

教会は、週の初めの日の朝早く、墓 へ行った女性たちの驚きを追体験さます。イエスの墓の入りは大では大きな 石で塞がれていました。現代で望むる石で塞がれてい石が人類の希人では 大きいます。戦争という石、石なども という石などさまざま子に ります。 かたしたちも互いに 問う てみましょう。「だれが墓の入り口からあの石を転がしてくれるでしょうか」(マルコ16・3)。

ご復活祭の朝の驚くべき発見は、巨 大な石がわきへ転がしてあったこと です。女性たちの驚きは、わたした ちの驚きでもあります。イエスの墓 が開けられ、中身は空だったので す。ここからすべてが新たに始まり ます。あの空の墓を通って、新たな 道が始まるのです。その道はわたし たちでは開くことができません。神 だけが開くことがおできになりま す。つまり、死のただ中での牛への 道、戦争のただ中での平和への道、 **憎しみのただ中での和解への道、敵** 対のただ中でのきょうだい愛への道 です。

兄弟姉妹の皆さん、イエス・キリストは復活されました。キリストだけが、いのちへの道を塞ぐ石を取りのける力をお持ちなのです。生きてお

られるキリストご自身が、その道な のです。キリストこそ道です。いの ちへと導く道、平和と和解ときょう だい愛への道なのです。キリストは その道を開かれますが、人間には不 可能です。なぜなら、キリストだけ がこの世の罪を取り除き、わたした ちの罪をゆるしてくださるからで す。神のゆるしがなければ、あの石 は動かせません。罪のゆるしがなけ れば、偏見や非難の応酬、わたしは 常に正しく、他者は間違っていると いう厚かましい考え等の障壁を乗り 越えることはできません。復活され たキリストだけが、わたしたちに罪 のゆるしを与えてくださり、新たな 世界への道を切り開いてくださるの です。

イエスだけが、いのちの扉を開いてくださいます。それらの扉は、わたしたちが世界中で戦争を繰り広げて、いつも閉じてしまう扉です。今日、何よりもまず、わたしたちのま

なざしを、イエスの受難と死と復活 の神秘を目の当たりにした聖なる都 エルサレムと聖地のすべてのキリス ト者の共同体へと向けたいと思いま す。

ガザへの人道援助が確実に行き届くようにと、再び訴えます。そして、昨年10月7日に人質とされた人々を即座に解放することと、ガザでの即時戦闘中止をもう一度求めます。

現在の戦闘が、今や忍耐の限界にあ る市民に、特に子どもたちに、引き 続き深刻な影響を与えることを許し てはいけません。わたしたちは子ど もたちの目に、どれほどの苦しみを 見るでしょう。戦争地域の子どもた ちは、微笑み方を忘れてしまってい ます。その瞳の中で、わたしたちは 問われています。「なぜ?なぜこん なにも死と破壊があるのですか? | と。戦争はいつも不条理で、戦争は いつも敗北を意味します。ヨーロッ パや地中海地域に戦争の風が強まる ことを許してはいけません。武器と 再軍備の論理に屈しないでいましょ う。武器によって平和は決してもた らされません。差し伸べられた手と 開いたこころによってもたらされる のです。

兄弟姉妹の皆さん、シリアのことも 忘れないでいましょう。シリアは13 年もの間、長く続く壊滅的な戦争の 影響に苦しんでいます。多くの死者 と行方不明者が出ています。それに 拡大する貧困と破壊があり、すべて の人からの、国際社会からの対応が 求められています。

次に、レバノンのことを特に考えます。レバノンは、ここりとばらくることには、ここりと深ままりとの話まりとのをといるとなった。となったとのはない。できないます。復活なりを見が、出るではない、共存、の地というでは、共存、レバンを支えていますように。

また特に、西バルカン地域のことも 考えます。そこでは、欧州への市場 統合に向けた大きな歩みが見られま す。民族的、文化、宗教的違いが、 分裂の原因とならず、ヨーロッパ全 体、また世界全体の豊かさの源とな りますように。 同様に、アルメニアとアゼルバイジャンの間で持たれている対話を励まします。国際社会の支援を得て、対話への道を進み、国内避難民を支援し、さまざまな宗教の礼拝の場を尊重し、そして決定的な和平合意を、できる限り早く実現できますように。

復活された主が、ハイチの人々を助けてくださいますように。そうして、ハイチでの暴力、荒廃、流血に早急に終止符が打たれ、民主主義と

きょうだい愛の道を歩んでいけます ように。

キリストが、深刻な人道危機に見舞われているロヒンギャの人々に、慰めと力を与えてくださいますように。内紛により、何年も引き裂かれているミャンマーに和解の道を開いてください。そうして、暴力に頼るという考え方が、確実になくなりますように。

主が、アフリカ大陸、特にずっと苦しみ続けているスーダン、サヘルゴ域、アフリカの国々、コンビーを共和国のキヴ地域、モザンにもよってがカボ・デルガード州の人なすといるではつなを関にしてください。下にある下ばつを収束してください。不にいるでは多くの地域を襲い、食料不足と飢餓を引き起こしています。

復活された方が、そのみ顔の光を、 移住・移動者の上に輝かせてくださ いますように。この人たちは皆、経済的困難の時期を経験されています。困難な時にあるその人たちを慰め、希望を与えてください。キリとかが、善意の人々を導き、一丸となって、より良い生活と幸せをするもの課題を解決することができますように。

御子のご復活という、わたしたちに 与えられたいのちを祝うこの日に、 わたしたち一人ひとりへの神の限り ない愛を思い起こしましょう。その 愛は、あらゆる限界と弱さを乗り越 えさせてくれます。にもかかわら ず、どれほど多くの大切ないのちと いう賜物が見捨てられていることで しょう。どれほど多くの子どもたち が生まれてさえこられないでいるで しょう。どれほどの餓死者がいて、 どれほどの人が基本的な医療を受け られずにいるでしょう。あるいは、 虐待と暴力の犠牲者がどれほどいる

ことでしょう。人間の闇取引が増える中で、どれほどのいのちが、人身取引の対象にされているでしょうか。

ご復活の光が、わたしたちのこころを照らし、回心させ、すべての人のいのちの価値を実感させてくださいますように。すべての人のいのちは

温かく迎え入れられ、守られ、そして愛されなければなりません。

皆さん、主のご復活、おめでとうご ざいます!

[1] カトリック中央協議会暫定訳 (https://www.cbcj.catholic.jp/ 2024/04/01/29395/)

pdf | から自動的に生成されるドキュメント https://opusdei.org/ja-jp/article/kyoukou-fukkatsu-messeji-2024/(2025/12/13)